

News Release

2021年7月1日

2020年度サステナビリティ取組結果について

～世界の子どもにワクチンを贈る活動に寄付を行いました～

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上あいおい生命保険株式会社（社長：加治 資朗、以下「当社」）は、このたびサステナビリティ取組*の一環として、認定NPO法人「世界の子どもにワクチンを日本委員会（以下、JCV）」へポリオワクチン12万人相当分の寄付を行いました。

サステナブルな社会の実現に向けて、2020年度もお客さまの「元気で長生き」を支える取組みを中心に、さまざまな活動を行いました。*サステナビリティ取組：持続可能な社会に向けた活動

目的	具体的な活動
1. 健康で安心な暮らしを支える活動	(1) 世界の子どもにワクチンを贈る活動
	(2) 脳卒中に関する啓発活動
	(3) 健康・医療に関する情報を伝える活動
	(4) 認知症の「共生」と「予防」に貢献する活動
2. 社会課題の解決に貢献する取組み	(1) 日本の子どもの貧困問題解決に貢献
	(2) 高齢者の現況確認を通じた社会貢献
3. 障がい者支援	(1) パラスポーツの振興・支援
	(2) 障がい者作業所製品のオンライン販売
4. 地域貢献・社員活動	(1) ハートポイント制度による「鎮守の森のプロジェクト」への寄付
	(2) 企業の健康経営を支援

1. 健康で安心な暮らしを支える活動

(1) 世界の子どもにワクチンを贈る活動について

当社は、商品ブランド「&LIFE（アンドライフ）」の保険商品の新規契約件数に応じた金額をJCVに、ワクチン等の購入費用として寄付をする活動を行っています。2020年度はポリオワクチン12万人相当分を寄付しました。ワクチンは、ミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツ等、途上国の子どもたちに届けられ、ポリオやはしか等の感染症予防に役立てられます。



当社目録を手に JCV理事長 剣持 睦子 氏

(2) 脳卒中に関する啓発活動

2010年度から、公益社団法人日本脳卒中協会との共同事業「脳卒中プロジェクト」の一環として、「日本脳卒中協会セミナー」を開催しています。2020年度末までに累計19,800人を超える方々にご参加いただきました。脳卒中の後遺症に悩む方は多く、要介護状態の原因にもなります。多くの皆さまに脳卒中の「予防」と「備え」への理解を深めていただくことを目的に開催しています。



(3) 健康・医療に関する情報を伝える活動

①WEBサイトによる情報発信

からだケアナビ	「知っておきたい病気・医療」「健康マメ知識」「食で健康」「健康ライフ」の4つのカテゴリについて、身近な健康情報をご紹介します。
先進医療.net	先進医療を実施している医療機関の詳細レポートや、先進医療に関するコラムにより、最先端の医療に関する情報をお届けしています。
先進医療ナビ	先進医療の基礎知識、先進医療に該当する技術および療養内容、実施医療機関を調べることができます。



②オープンセミナーの開催

健康・医療をテーマとしたオープンセミナーを全国各地で開催し、多くのお客さまに聴講をいただいています。健康と医療、備えの大切さについて、お客さまの理解を深めていただくことに努めています。

③バーチャル・リアリティ(VR)による情報提供

VRにより、陽子線治療の施設や医療技術、認知症の疑似体験など臨場感を持って体験いただく取り組みです。



(4) 認知症の「共生」と「予防」に貢献する活動

認知症サポーター (共生)	認知症を正しく理解し、認知症の方や家族を温かく見守る応援者(認知症サポーター)養成講座を社員・代理店が受講しています。受講後は、認知症サポーターとして社会のお役に立てるよう、各地域の見守り活動に参画しています。
認知症予防フレンド (予防)	2020年度より一般社団法人日本認知症予防学会と連携して、地域の認知症予防活動を支援する人材を養成することを目的に、「認知症予防フレンド」養成講座をオンライン開催し、社員の受講を推進しています。2020年度末までに1,000人超の社員が資格を取得し、認知症予防についてひとりでも多くのお客さまへ正しい知識をお届けする啓発活動に取り組んでいます。



2. 社会課題の解決に貢献する取り組み

(1) 日本の子どもの貧困問題解決に貢献

昨今の社会課題である日本の子どもの貧困問題解決に寄与し、未来を担う子どもたちが将来への希望を持てる社会づくりの一助として、特定非営利活動法人キッズドアに寄付を行いました。経済的に困難な生活環境にある子どもたちへの教育支援に役立てられます。



特定非営利活動法人キッズドア

日本の子どもの貧困率は13.5%*。キッズドアは貧困などの困難な環境にある日本の子どもたちの社会へのドアを開けるべく、多くの大学生・社会人ボランティアとともに、国内の子どもの教育支援に特化した活動を展開しています。ホームページURL: <https://kidsdoor.net> (*2018年厚生労働省調査より)

(2) 高齢者の現況確認を通じた社会貢献

ご高齢のお客さまに現況を確認する取り組みの中で、特定非営利活動法人ブリッジフォースマイルに当社が寄付をすることの賛同を募っています。2020年度は6,516人のお客さまに賛同のお気持ちを表明いただき、その人数に応じた金額を当社から寄付しました。ご高齢のお客さまが社会とのつながりを意識しながら、気軽に参加できる社会貢献活動として取り組んでいます。

特定非営利活動法人ブリッジフォースマイル

児童養護施設等から社会に巣立つ子どもたちに対して、自立のための知識やスキルを身に付けるセミナーの開催、就労や奨学金の支援、生活必需品や安価で安心な住宅の提供等さまざまなプログラムで子どもたちの自立をサポートしている団体(2004年12月設立)。ホームページURL: <https://www.b4s.jp>

3. 障がい者支援

(1) パラスポーツの振興・支援

パラスポーツの普及・強化の取組みが、障がいのある方々の社会復帰や生きがいの発見、クオリティ・オブ・ライフの向上に役立ち、多様な人々が活躍し、共に生きる社会を目指すダイバーシティ&インクルージョンの推進につながると考え、NPO法人日本視覚障害者柔道連盟、一般社団法人日本パラ陸上競技連盟の2団体に協賛しました。



撮影：日本パラ陸上競技連盟

(2) 障がい者作業所製品のオンライン販売

MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社とともに、障がい者作業所製品のオンライン販売を実施し、作業所で働く方々の自立支援に取り組みました。

4. 地域貢献・社員活動

(1) ハートポイント制度による「鎮守の森のプロジェクト」への寄付

当社は、役職員の自発的・積極的な社会貢献活動に対してポイントを付与し、そのポイント総数に応じて寄付を行う「ハートポイント制度」を実施しています。2020年度は、「災害からいのちを守る森」づくりのためのポット苗約920本相当分として、公益財団法人 鎮守の森のプロジェクトへ寄付しました。

(2) 企業の健康経営*を支援

*「健康経営」は特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。

当社では、地域の中小企業の持続的発展をサポートする取組みとして、「健康経営優良法人制度認定制度」の普及に努めています。2020年度には、中四国地区を中心に代理店と連携し、法人顧客の認定取得支援をした結果、約100社が認定を取得しました。この取組みは、MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社で開催した「サステナビリティコンテスト2020」において、優秀賞を受賞しています。

また、当社では、健康セミナーや、健康増進・生活習慣病予防対策に活用いただけるアプリなどをご用意し、企業の健康経営の推進も支援しています。

今後も、「三井住友海上あいおい生命行動憲章」に則り、お客さまの「元気で長生き」を支える取組みを中心に、社会課題の解決に貢献する活動、障がい者支援、地域貢献や環境保護等、さまざまな活動を積極的に推進してまいります。

以上